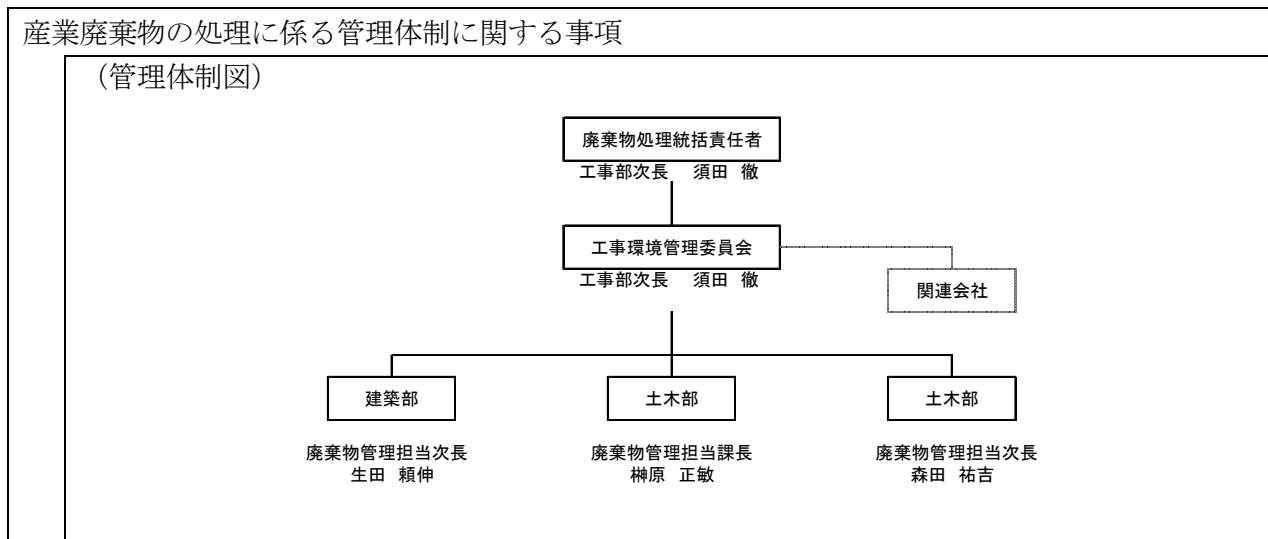


(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
平成24年 6月18日	
愛知県知事 殿	
提出者 株式会社 河和 住 所 愛知県知多郡美浜町河和台1丁目25番地 氏 名 初山 幸光 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0569-82-0045	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 河和
事業場の所在地	愛知県知多郡美浜町河和台1丁目25番地
計画期間	平成24年 4月 1日 ~ 平成25年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06：総合建設業
②事業の規模	元受完成工事高：874百万円
③従業員数	32名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	建設工事：がれき類→再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化。 木くず→再生処理業者に委託して、チップとして再資源化。 混合物→最終処分業者に委託して、埋立処分。

(第2面)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙の通り		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙の通り		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙の通り
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙の通り

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・当社、自ら産業廃棄物の再生利用は行っていない。産業廃棄物の再資源化については、再生処理施設への委託を100%としている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・今年度も再生資源化施設へ委託して、再資源化を行う。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組) ・今年度において、自ら産業廃棄物の中間処理は行っていない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組) ・今後中間処理による減量化の可能な産業廃棄物が発生した場合については、可能な限り減量化に努めていく。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・当社においては、自ら埋立又は海洋投入による処分は行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・今後埋立処分又は海洋投入処分に関する「産業廃棄物が発生した場合については、可能な限り減量化に努めていく。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類(アスファルト塊)	がれき類(コンクリート塊)
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙のとおり		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類(アスファルト塊)	がれき類(コンクリート塊)
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
別紙のとおり			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

23年度の産業廃棄物発生量(実績)及び24年度の目標

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項								
①現状	【前年度(平成23年度)実績】							
	産業廃棄物の種類	がれき類 (アスファルト塊)	がれき類 (コンクリート塊)	木くず	廃プラスチック	金属くず	建設混合廃棄物 安定型・管理型	石綿含有がれき類
	排出量	5,751t	508t	5t	1t	2t	1t	2t
	(これまでに実施した取組)							
<p>・当社は、受注内容により発生する廃棄物量の変動する。ただし、可能な限り排出量の抑制に努めている。</p>								
②計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	がれき類 (アスファルト塊)	がれき類 (コンクリート塊)	木くず	廃プラスチック	金属くず	建設混合廃棄物 安定型・管理型	石綿含有がれき類
	排出量	5,000t	400t	2t	0t	1t	1t	0t
	(今後実施する予定の取組)							
<p>・廃棄物の多くは、がれき類(コンクリート塊、アスファルト塊)であり、これらの再生資源の利用率は、100%とする。また、その他の廃棄物についても、埋め立て処理量を減量化し再生資源利用率の促進に努める。</p>								
産業廃棄物の分別に関する事項								
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)							
<p>・廃プラスチック類、金属くず、木くず、がれき類はそれぞれに可能な限り分別している。</p>								
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)							
<p>・現状の分別法以外に、特別な取組みをする予定はない。</p>								

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（平成23年度）実績】								
産業廃棄物の種類	がれき類 (アスファルト塊)	がれき類 (コンクリート塊)	木くず	廃プラスチック	金属ず	建設混合廃棄物 安定型・管理型	石綿含有混合物	
①現状	全処理委託量	5,751t	508t	5t	1t	2t	1t	2t
	優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	再生利用業者への処理委託量	5,751t	508t	5t	1t	2t	1t	0t
	認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
(これまでに実施した取組) ・可能な限り選別を行い再生利用業者へ処理委託をする。								
【目標】								
産業廃棄物の種類	がれき類 (アスファルト塊)	がれき類 (コンクリート塊)	木くず	廃プラスチック	ガラス・ 陶磁器くず	建設混合廃棄物 安定型・管理型	石綿含有混合物	
②計画	全処理委託量	5,000t	400t	2t	0t	1t	1t	0t
	優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	再生利用業者への処理委託量	5,000t	400t	2t	0t	1t	1t	0t
	認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
(今後実施する予定の取組) ・今後においても、可能な限り選別を行い再生利用業者へ処理委託し、最終処分量の低減をはかる。								